

潮来市DX推進計画 概要版



潮来市マスコットキャラクター
あやめ



令和5年~令和7年度



潮来市マスコットキャラクター
よしきり

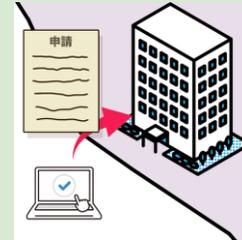
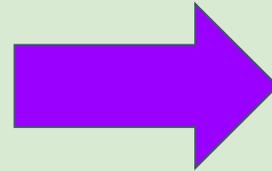
DX化における将来像

▶ 国の定める「自治体DX推進計画」

▶ 潮来市第7次総合計画



市の目指す将来像
暮らしを愉しみ市民が活躍する
「水の郷」



オンライン申請



最新のICT技術による
観光のDX化など



スマホ教室などの
デジタルデバイドの解消

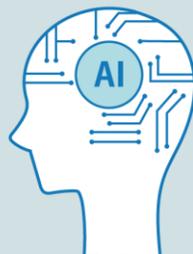
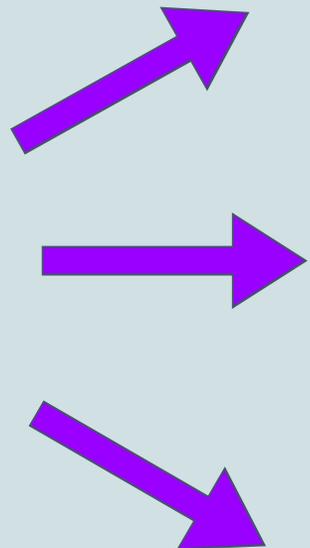


マイナンバーカードの
活用などによる
簡略化された窓口手続き

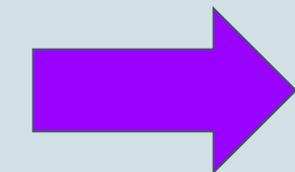
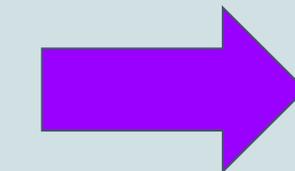
などなど...**誰一人取り残さない**
スマートシティ化を目指します

今後の厳しい財政 縮小する職員数に対応します

外部人材の登用

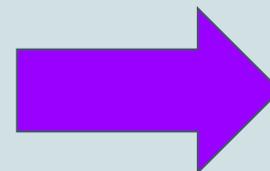


自治体業務の標準化



AI・RPAによる
業務効率化

ペーパーレス化
オンライン会議など



自治体オープンデータの活用

オープンデータ



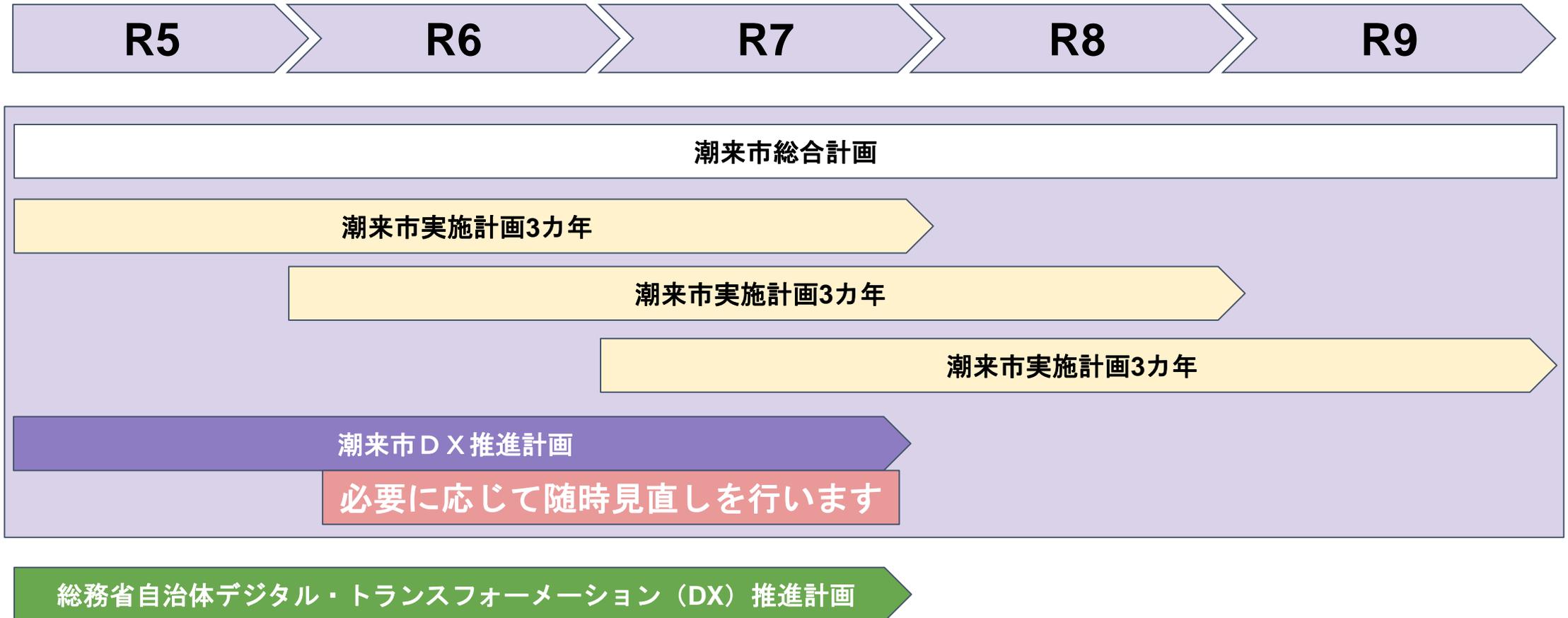
有用なデータを市民や企業がいつでも利用できるようになる。



公共施設などでフリーWiFiが利用できるようになるなど

計画の期間

本計画の期間は令和5年度から令和7年度の3年間とします。



用語集

用語	説明
DX	デジタルトランスフォーメーションの略で、情報通信技術の浸透が人々の生活をより良い方向に変化させることを言います。
デジタルデバイド	インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差のことを言います。
ICT	Information and Communication Technologyの略で、情報通信技術を活用したコミュニケーションのことを言います。
スマートシティ	ICTなどの新技術を活用しつつ、都市の地域の抱える諸課題の解決を行い、新たな価値を創出し続ける、持続可能な都市や地域のことを言います。
AI	AIとは人工的に作られた人間のような知能を持つコンピュータで過去の事例から自ら学習・分析する機能を有するものを言います。
RPA	RPAとは人間のみが可能とされていた作業等を、人間に代わってソフトウェアロボットが代行・自動化することを言います。
オープンデータ	誰もがインターネット等を通じて無償で容易に利用できるよう、機械判読に適したデータで、二次利用が可能なルールが適用されたものを言います。